

1日目 2024.6.29 プログラム

○10:55～11:00

開会挨拶

当番世話人：村澤 孝秀（東京医科大学八王子医療センター 臨床工学部）

○11:00～12:20

シンポジウム 1

「刺激伝導ペースとは？」

What's Conduction system pacing? ～tips & tricks も教えます～

座長： 神谷 典男（聖隷浜松病院 臨床工学室）

進藤 勇人（平鹿総合病院 臨床工学科）

「なぜ…刺激伝導系ペーシングなのか」

水野 貴仁（独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院 臨床工学部）

「CSP のリード留置手技の実際」

笹岡 俊介（恩賜財団 済生会横浜市東部病院 臨床工学部）

「CSP の決まり手とは～成功と失敗から考える～」

永田 泰士（東京大学医学部附属病院 臨床工学部）

コメンテーター： 一柳 宏（名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部）

○12:20～12:30

休憩

休憩

○12:30～13:30

特別講演（共催セミナー）

「遠隔モニタリングの近未来」

講師：藤生 克仁 先生

東京大学医学部附属病院 循環器内科特任准教授

司会： 村澤 孝秀（東京医科大学八王子医療センター 臨床工学部）

共催： 日本メトロニック株式会社

* ランチョンセミナーではございません

○13:30～13:40

休憩

休憩

1日目 2024.6.29 プログラム

○13:40～15:00

一般演題 1

座長： 宮本 昌周（公立昭和病院 臨床工学室）
浅木 康志（愛媛大学医学部附属病院 ME 機器センター）

- ① 心臓手術後における心房伝導遅延に対して心房リードのCS内留置が奏功した一症例
添田 信（星総合病院 臨床工学科）
- ② 原因不明の繰り返すデバイス露出に対し、リードレスペースメーカを植込んだ症例について
崎山 貴也（島根大学医学部附属病院 ME センター）
- ③ レートレスポンスの個別設定により症状が改善した一例
大平 和（聖隷浜松病院 臨床工学室）
- ④ 心房ペーシング率が高い患者に対しRate Responseの設定・調整を試みたが動悸症状が強くOFFにするに至った1症例
三浦 晃裕（奈良県立医科大学附属病院 医療技術センター）
- ⑤ ペーシングモードの違いによる間欠的な心室ペーシング閾値の変動が疑われた1例
柴田 信哉（公益財団法人 榊原記念財団 附属 榊原記念病院 臨床工学科）
- ⑥ Reactive ATP 作動時に Lower Rate を下回った1症例
佐藤 祥輝（公益財団法人 星総合病院 臨床工学部）

○15:00～15:10

休憩

休憩

○15:10～16:20

ワークショップ

「設定変更考察セッション」 ～悩める君へ～

座長： 芳森 亜希子（君津中央病院 臨床工学科）
関本 崇（静岡県立総合病院 検査技術・臨床工学室）

「症例 PM 関連」

松本 佳子（奈良県立医科大学附属病院 医療技術センター）

「症例 ICD 関連」

橋本 美和（愛媛大学医学部附属病院 ME 機器センター）

コメンテーター： 跡部 明希（仙台オープン病院 臨床工学室）
矢谷 慎吾（佐世保市総合医療センター 臨床工学室）
高垣 勝（滋賀県立総合病院 臨床工学部）

1 日目 2024.6.29 プログラム

○16:20～16:30

休憩

休憩

○16:30～17:40

一般演題 2

座長： 持永 悠（国立病院機構 東京医療センター 医療機器中央管理室）
熊谷 英明（昭和伊南総合病院 臨床工学室）

- ① 左脚領域ペーシングにおけるロードマップの有用性
秋山 耀毅（岡山ハートクリニック 臨床工学科）
- ② 心臓植込みデバイス装着患者の肝細胞癌に対し、ラジオ波焼灼療法を施行した 2 症例
木田 博太（大阪国際ガンセンター 臨床工学部門）
- ③ 働き方改革に伴う業務平準化に向けた植え込み型心臓電気デバイス(CIEDs)点検業務の標準化の取り組み
田村 弘子（横浜市立大学附属市民総合医療センター 臨床工学部）
- ④ 経静脈的ペースメーカーとリードレスペースメーカー双方植込み患者チェックリストの更新
荒川 幸輝（星総合病院 臨床工学科）
- ⑤ INGENIOTM のセーフティモード移行に対する当院デバイスチームの対応と経験
山崎 太貴（埼玉医科大学国際医療センター ME サービス部）

2日目 2024.6.30 プログラム

09:20～10:30

パネルディスカッション

「機種選択基準における How to !」 ～他施設に聞いてみよう～

座長： 藤巻 愛子（東京医科歯科大学病院 ME センター）
寺村 聡（淡海医療センター 臨床工学部）

「Sync AV+」

神谷 典男（聖隷浜松病院 臨床工学室）

「CLS」

小島 優（東海大学医学部附属病院 臨床工学技術科）

「HeartLogic と長寿命」

堺 美郎（済生会熊本病院 臨床工学部）

「i-ATP」

辻 善範（大垣市民病院 臨床工学技術科）

010:30～10:40

休憩

休憩

010:40～12:00

一般演題 3

座長： 大谷 太一（横浜市立市民病院 臨床工学部）
高橋 勝行（藤井ハートクリニック 生理検査室）

- ① Kounis syndrome による心室細動に対して S-ICD の治療が有効であった 1 例
近藤 力也（兵庫県立淡路医療センター ME センター）
- ② ICD リードの電氣的短絡に対するショック治療極性自動変更機能にて除細動治療成功を遠隔モニタリングで発見し対応した 1 例
加茂 嗣典（浜松医科大学医学部附属病院 医療機器管理部）
- ③ 遠隔モニタリングを用いた心不全管理 –HeartInsight 機能による心不全調査–
佐生 喬（三重大学医学部附属病院 臨床工学部）
- ④ 遠隔モニタリングの定期 IEGM にて房室ブロックを認めた 1 例
淵 雄貴（社会医療法人財団 池友会 福岡和白病院 臨床工学科）
- ⑤ 心臓植込みデバイス患者の MRI 検査に関する対応について
山崎 隆文（亀田総合病院 ME 室）
- ⑥ HeartInsight が心不全入院を予期した一例
日向 勇人（地方独立行政法人静岡市立静岡病院 医療支援部臨床工学科）

2日目 2024.6.30 プログラム

○12:00～12:10

休憩

休憩

○12:10～13:20

シンポジウム 2

「遠隔モニタリングでとことん心不全管理」

座長： 脇田 亜由美（一宮市立市民病院 臨床工学室）
竹中 祐樹（岡山大学病院 臨床工学部 CE 部門）

「遠隔データから心不全を読み解く」

高橋 明里（東海大学医学部附属病院 臨床工学技術科）

「心不全スコアを活用する」

有道 真久（心臓病センター榊原病院 臨床工学科）

「遠隔で捉えられた心不全に介入する」

仲井 莉加（岐阜県総合医療センター 臨床工学部）

○13:20～13:30

閉会挨拶・優秀演題発表